

## 第20回MerQuriusコンファレンス アンケートQ&A

MerQuriusコンファレンスのご視聴誠にありがとうございました。

ご参加者様から多くのご質問を頂きました。なかでも特に多くの方から頂きましたご質問について回答いたします。

2022年11月

JFEシステムズ株式会社

ご質問事項	回答
アレルギー品目「くるみ」に関する今後の動向について教えてください。	・「くるみ」の義務表示化に向けた準備が進められておりますので、23年度には改正が行われるものと考えております。今後の実施時期の公表を受けてMerQuriusの対応計画を明示させていただきます。
遺伝子組み換えについて、各社対応状況を教えてください。	・22年度に遺伝子組換え作物の品目として「からしな」が追加されました。それを受けて、MerQurius、MerQurius Netでは2022年10月に対応いたしました。 ・21年度の遺伝子組換え制度改正対応は、改正内容が任意表示であり、大豆・とうもろこしに限られていること、9月に「非組換え」検査方式が通知されたこと以外には、まだ大きな動きはございません。 本件に関しては、「非組換え」を表示しない方向で検討されている企業様がございます。その場合にも、カルテや規格情報として残す目的では制度改正対応のバージョンアップを計画しております。 ・「非組換え」表示が行われる場合には、サプライヤ様に検査情報の提示を求める動きが予想されます。
食品添加物の不使用ガイドラインについて今後の動向を教えてください。	・食品添加物の不使用ガイドラインの策定/無添加表示の動向/化学調味料無添加に関しては、MerQuriusに影響する視点から、現在行われている「食品添加物の不使用表示に関するガイドライン検討会」の動向を注視しております。 ・MerQuriusでINS番号データを連携させる計画はございません。引き続き国内動向をウォッチしてまいります。
海外輸出品が増えてきていますが、海外法規への対応を教えてください。	・以前に海外法規に対応する手段の調査を行いました。現時点での対応計画はございません。
容器包材ポジティブリスト制度について対応予定はありますか。また、MerQurius Netでも対応しますか。	・Quebelでは、最新の法規データダウンロードによって容器包材ポジティブリストに基づく法規チェックが行われます。 （※自動判定ではございません。） ・MerQurius Netは、原料規格書の「基本1」[共]において別添書類「ポジティブリスト見解書」を添付する運用で対応しております。
法規改正について今後の動向を教えてください。	・今後の法改正は食品表示部会等で動向を確認中です。現在までに、前述以外の新しい情報はございません。 ・食品衛生法の一部改訂として「食品衛生法等の一部を改正する法律」から器具容器包装のポジティブリスト制度を確認しております。容器包材ポジティブリスト制度に関する回答欄に記載の通り、Quebelの法規チェック機能の対象です。